



改修直前の武田尾温泉

2014.04.18



更地になった武田尾温泉

2016.07.18



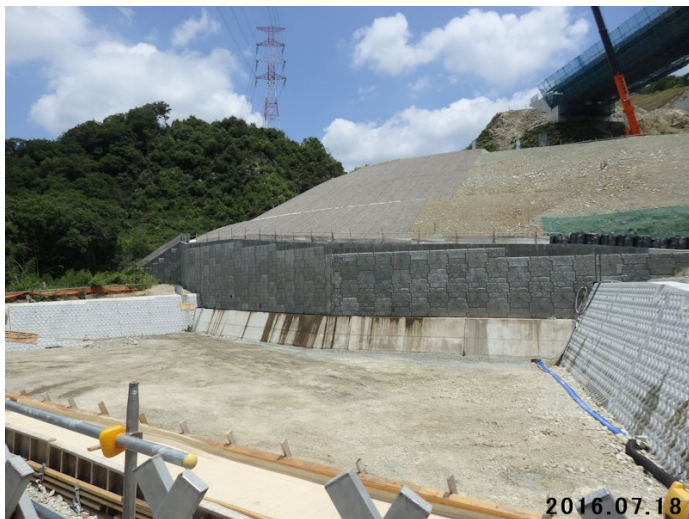
僧川合流点付近を残し嵩上げ工事は終わった。

2016.07.18



武田尾峡谷ハイキング道橋梁架け替え工事中

2016.07.18



新名神の調整池（百丈岩ハイキング道）が出来ていた。

2016.07.18



平田配水場付近のピークから見た新名神

2016.07.18

武田尾駅下流水管橋下流側の武田尾温泉街地盤嵩上げ工事用仮設橋？は撤去された。温泉街の嵩上げ工事は終わり法面は緑のシートで覆われ、川沿いにあった温泉宿も更地になった。温泉橋～僧川合流点間の嵩上げ工事も合流点付近を除き嵩上げ工事終了していた。武庫川峡谷ハイキング道の始点、僧川橋梁は架け替え工事の真真っ最中。「旧福知山線廃線敷工事のお知らせ」看板には平成 28 年 5 月 16 日から 6 ヶ月間、完全閉鎖する旨記載されていた。施主は西日本旅客鉄道株式会社となっていた。通行止めを知ってか知らずか数人のハイカーがトンネル方向へ向かって歩いていた。自然観察マニアが昆虫採取に来ていた。百丈岩～鎌倉峡ハイキング道途中で新名神工事が行われ法面は大きく削り取られ、大きな調整池が作られていた。平田配水場付近から見渡すと新名神工事で大規模緑地消滅が恨めしい。





大岩稲荷から見た宝塚 SA



武田尾～西谷間の県道拡幅工事で谷が切り開かれている



工事前の出合橋



昔の面影を微塵も残さない出合橋



手つかずの頃の僧川水源地



堰だけが原型を止めた僧川水源地

県道 33 号（武田尾・西谷線）は拡幅工事で僧川災害復旧工事が並行し行われ、僧川は直線化三面張り化が進み、狭い谷筋を縫うようにして走っていた道路も崖を削り取り拡幅工事が行われている。地元の人には僧川は壊され魅力が失った。宝塚 SA 工事で緑もハイキング道もなくなり、自然を楽しむことが出来なくなったと吐き捨てる様な口調で言われたのが印象的だった。宝塚 SA への進入路で拡幅しなければならないのだろうが、西谷村の人にとって宝塚 SA は必要なのだろうか。切畑線分岐点にある出合橋付近の様変わりの激しさに驚かされる。変わったを通り越しこんなに荒らして「大丈夫かな」と心配になっ来るのが僧川貯水地である。堰が設けられただけの小さな貯水地も周りが切り開かれ池の中に大きな橋脚が立ち水源地とは思えない状態になってしまい、失ったものの大きさに愕然となる。